

2月1日：売り圧力が高まり急落

水曜日にベトナム株は下落した。数多くの銘柄がストップ安まで下落した。

ホーチミン取引所のVN指数は35.21ポイント（3.17%）安の1,075.97ポイントで取引を終えた。

前日は反発していたが、指数は上昇を維持できず、午前中の取引を4.75ポイント安で取引を終えていた。

相場は下げが優勢となり、271銘柄が下落、その内の45銘柄がストップ安まで下落した。79銘柄のみが上昇した。

流動性が大きく向上した。ホーチミン取引所の出来高は10億株以上となり、売買代金にして35.4兆ドンが取引された。

指数は売り圧力が高まったことで下落した。多くの大型株が下げトレンドを加速させた。VN30指数も37ポイント（3.29%）安の1,088.09ポイントで取引を終えた。

VN30指数採用銘柄の内の23銘柄が下落、7銘柄は上昇した。

不動産、銀行、製造業が下げに寄与した。ビンホームズ（VHM）は5.7%安となり指数を最も押し下げた。

その他、ベトコムバンク（VCB）、ビンググループ（VIC）、マサングループ（MSN）、BIDV（BID）なども3-5.91%下落した。

また、ホアファットグループ（HPG）、サイゴンビール（SAB）、ベトナムラバーグループ（GVR）、ビンコムリテール（VRE）、テクコムバンク（TCB）なども下落した。

ハノイ取引所のHNX指数も下落した。HNX指数は6.42ポイント（2.89%）安の216.01ポイントで取引を終えた。

出来高は1.31億株で売買代金にして2兆ドンほどだった。

一方、指数は外国人投資家の買いによって下落幅を縮めた。ホーチミン取引所で933.5億ドンを買って越していた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。